

水道監視制御システム



信頼性の高いシステムで安心を

水道監視制御システムは、水道標準プラットフォーム（※）を活用した信頼性の高いシステムです。日本無線株式会社（JRC）は1960年より水河川管理システムやダム・堰・工業用水向け監視制御システム、テレメータ観測システムなどの実績があり、これまで培った技術とノウハウにより安全安心で信頼性の高いシステムを提供します。

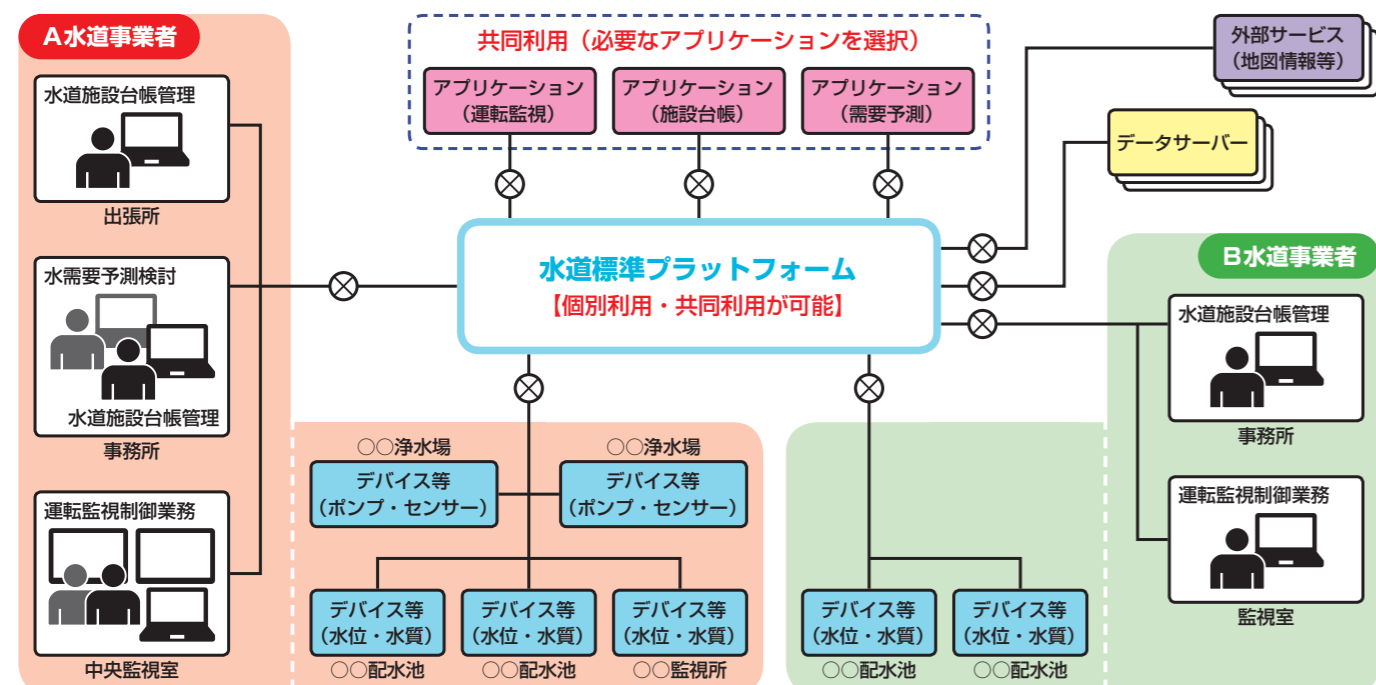
※水道標準プラットフォーム

水道情報活用システム標準仕様研究会発行の水道情報活用システム標準仕様書に準拠したプラットフォーム
JRCは水道情報活用システム標準仕様研究会の正会員です。

(https://www.j-wpf.jp/committee/Member_list/)



水道情報活用システムの利用イメージ

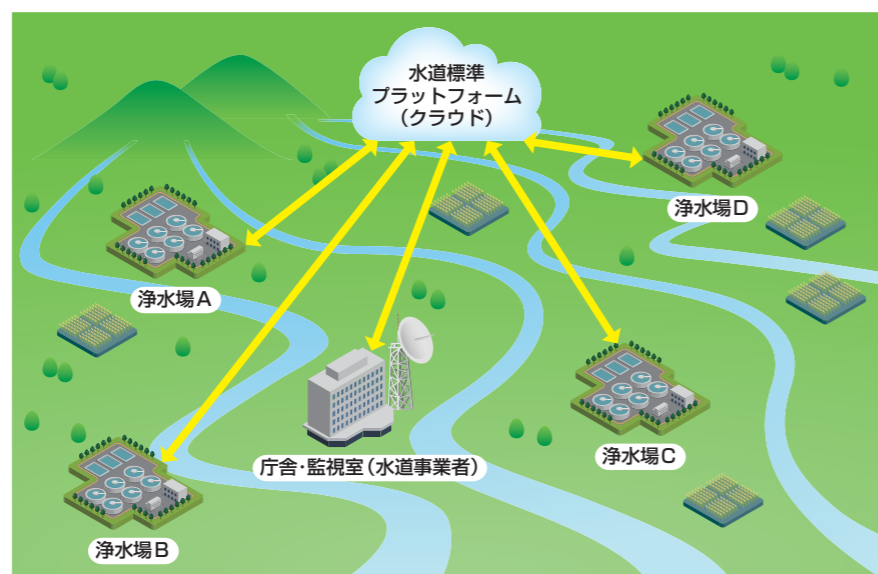


出典：厚生労働省 HP (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/topics/bukyoku/kenkou/suido/seibi/index_00002.html)

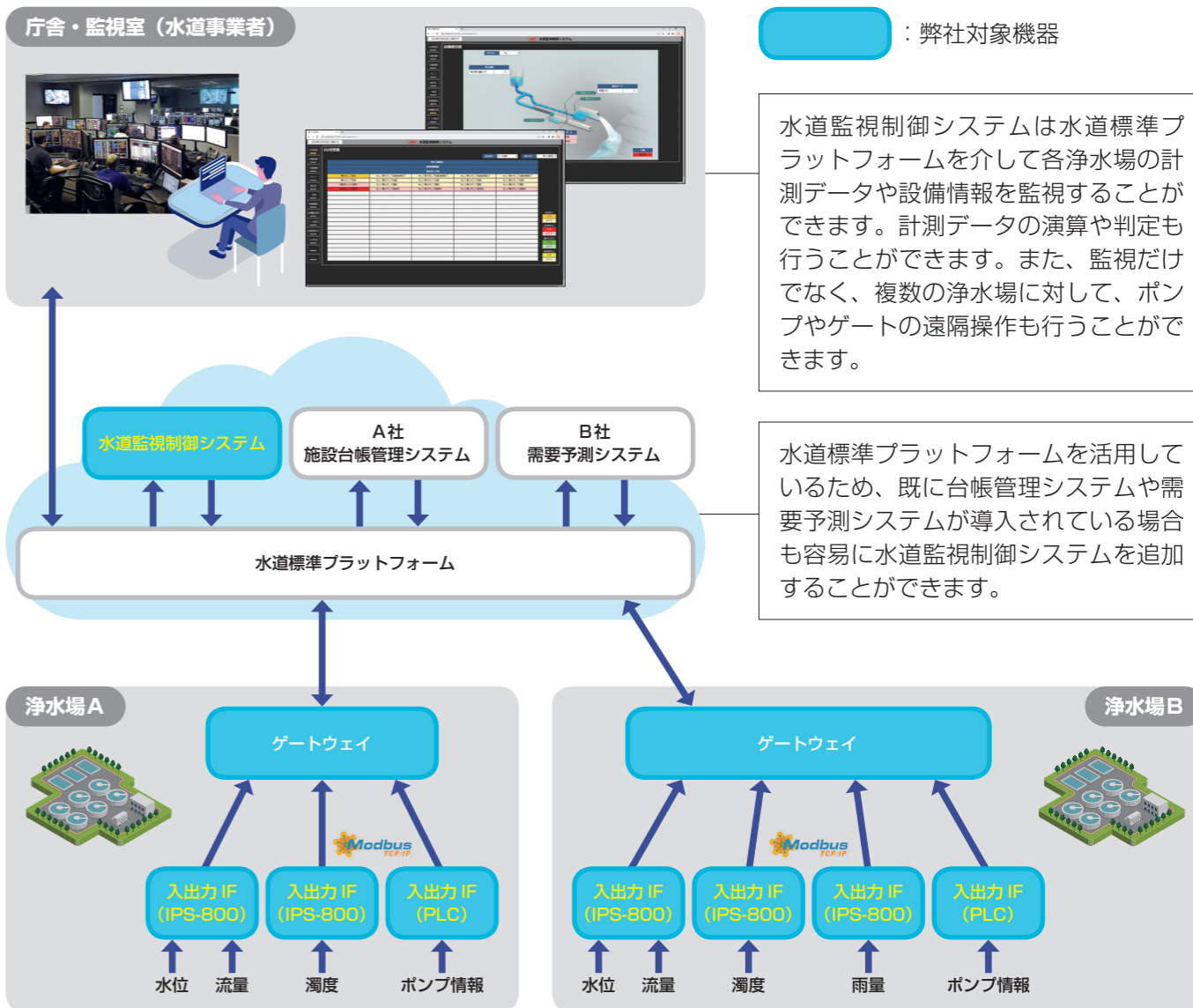


汎用性が高く、広域化に対応

水道標準プラットフォームはクラウドを使用しており、インターフェースが統一されています。そのため、異なる浄水場の各種情報をスムーズに収集することができ、広域化・集中化に適した監視制御システムを構築することができます。



システム構成例



：弊社対象機器

水道監視制御システムは水道標準プラットフォームを介して各浄水場の計測データや設備情報を監視することができます。計測データの演算や判定も行うことができます。また、監視だけでなく、複数の浄水場に対して、ポンプやゲートの遠隔操作も行うことができます。

水道標準プラットフォームを活用しているため、既に台帳管理システムや需要予測システムが導入されている場合も容易に水道監視制御システムを追加することができます。

入出力 IF 機器



ゲートウェイ実装時イメージ
DIN レールに取り付け可能

入出力 IF は各浄水場の水位や流量等の計測値およびポンプや電源設備等の設備情報を取り込み、ゲートウェイ経由で水道標準プラットフォームへ伝送します。また、水道監視制御システムからの制御指令により、ポンプやゲート設備等へ制御信号を出力することが可能です。

特 徴

①水道標準プラットフォーム対応

入出力 IF とゲートウェイ間の通信は一般的な Modbus (TCP/IP) を使用

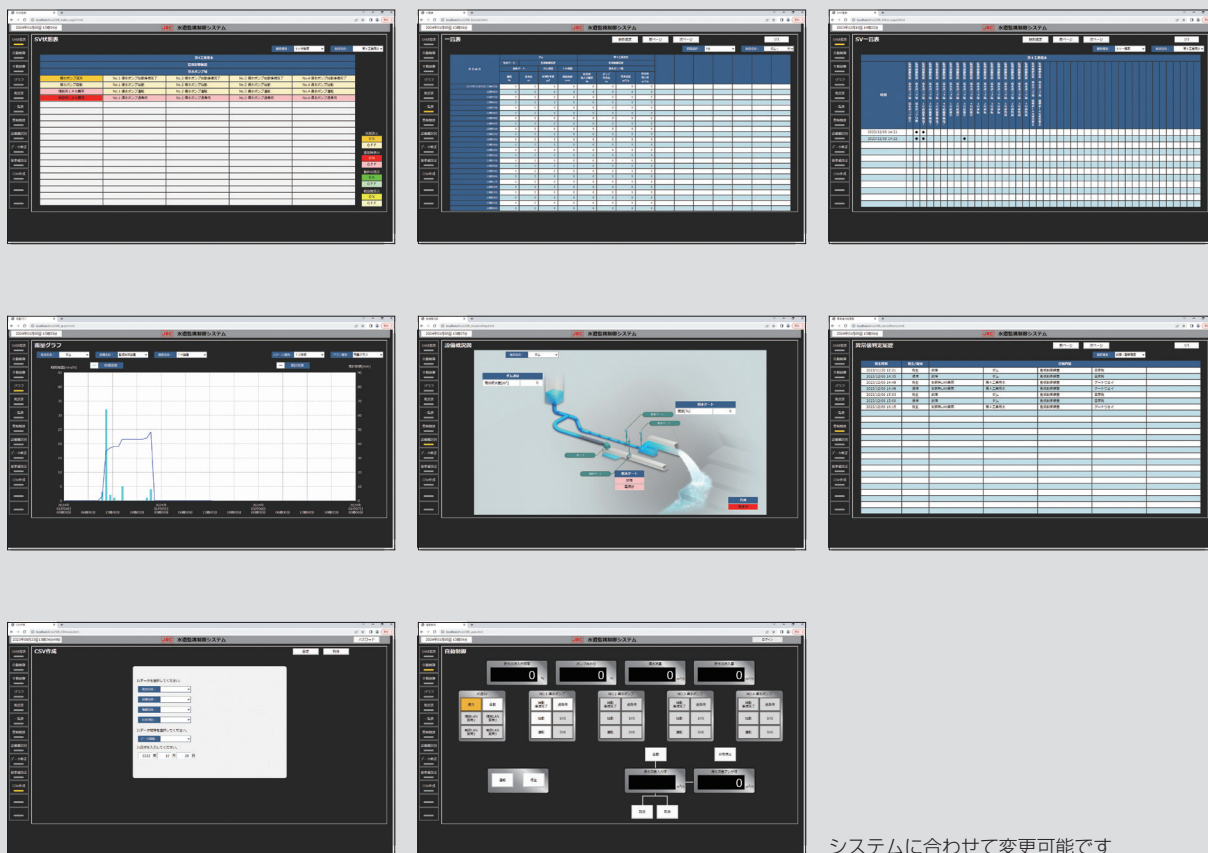
②入出力 IF は多彩な入出力仕様に対応可能 (BCD、アナログ、パルス、接点等)

③計測データや設備情報の監視をはじめ、ポンプやゲートの遠隔制御が可能

④視認性、操作性に優れた画面機能

(地図上にて浄水場情報表示、グラフ、警報判定、定数設定、遠隔操作画面等)

⑤既に水道標準プラットフォーム対応の台帳管理システムや需要予測システムが導入されている場合も容易に追加可能



システムに合わせて変更可能です

※外観・仕様などは、予告なく変更することがあります。



注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

JRC 日本無線株式会社

JRCウェブサイト <https://www.jrc.co.jp/>

本社事務所 〒164-8570 東京都中野区中野4-10-1 中野セントラルパークイースト

北海道支社 〒060-0042 札幌市中央区大通西5-11-1 電通恒産札幌ビル ☎ (011) 261-8321
東北支社 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-4-1 アゼリアヒルズ ☎ (022) 781-6171
関東支社 〒181-0002 東京都三鷹市牟礼6-21-11 ☎ (0422) 40-1225
北信越支社 〒381-2289 長野市稲里町834 ☎ (026) 214-7519
中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-25 清風ビル ☎ (052) 959-5901
関西支社 〒530-0001 大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ ☎ (06) 6344-1637
中国支社 〒730-0013 広島市中区八丁堀7-2 JDS八丁堀ビル ☎ (082) 224-5551
九州支社 〒812-0024 福岡市博多区綱場町4-1 福岡RDビル ☎ (092) 262-2121

青森 岩手 秋田 群馬 埼玉 神奈川 新潟 富山 石川 岐阜 静岡 福井 兵庫
香川 徳島 愛媛 高知 島根 山口 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄
マニラ ハノイ ニューヨーク

55JLS
2024年1月作成

ISO9001, ISO14001 認証取得

© 2023.3 CAT.No.S136 (No.284-3-0.15) M